

平成31年度事業計画



社会福祉法人 昌壽会

豊中グリーンヒル

平成31年度事業計画

社会福祉法人 昌壽会
豊中グリーンヒル

1. 経営事業

(1) 一種社会福祉事業

(イ) 介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム豊中グリーンヒル

(2) 第二種社会福祉事業

(イ) 通所介護事業 豊中グリーンヒルデイサービスセンター

(ロ) 短期入所生活介護事業 特別養護老人ホーム豊中グリーンヒル

(ハ) 訪問介護事業 豊中グリーンヒルヘルパーステーション

(ニ) 在宅介護支援事業 豊中グリーンヒル在宅介護支援センター

(ホ) 居宅介護支援事業 豊中グリーンヒル居宅介護支援センター

(ヘ) 生計困難者に対する支援相談事業 社会貢献事業

2. 経営理念

社会福祉法人昌壽会の理念

人のやさしさと温かさをもとめて

3. 平成31年度 基本方針

- ・ 平成30年度の実績に合わせた人員配置を行います。
- ・ 『利用者様のために』を第一に考え、ご要望に対してきめ細かい配慮を行います。
- ・ 常に健全かつ活力あるサービスに努めると共に、質の高い介護・医療・看護・福祉サービスを地域の皆様に提供します。
- ・ 親切・明朗・優しさをもって全ての人に接します。
- ・ 新しい介護知識・技術、機械化の習得に努力します。
- ・ 職員の親睦・交流を深めるとともに、切磋琢磨を怠らず、進んで研修・研究に努め、社会の発展に応じた広い視野をもって対応します。
- ・ 「生活困窮者自立支援法」に沿った社会福祉法人に求められる事業を提供します。
- ・ 地域福祉活動へ積極的に参加します。
- ・ 職員の確保、定着できる職場環境を整えます(外国人介護士の受入れ)。

4. 事業計画

30年度同様、社会福祉法改正に伴い「経営組織のガバナンスの強化」理事・評議員の役割など経営組織の見直し、「事業運営の透明性の向上」、「財務規律の強化(いわゆる内部保留の明確化)」、「地域における公益的な取り組みを実施する責務」余裕財産の明確化、「他の経営主体との公平性(イコールフットイング)」などを柱とします。このような中、地域貢献活動の具体的な試みを検討し地域共生社会の実現に向けての取り組みとして「ひとりぼっちをつくらない」絆や繋がりが薄くなった社会、無縁社会を無くすことです。我々自身が自発的な意識を持ち同じ志を持つ事で地域住民の暮らしのなかから想いや願いを連帯して形にする事が大切であります。制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えることが前提で地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』繋がることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会改革を職員目標とし、地域、施設が一体化することを基本コンセプトとし31年度は実行に移していきます。

(1) 在宅・居住系サービスの機能強化

- ・ 高齢者の自立支援に資するサービスの重点化
- ・ 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ・ 要介護度が高い高齢者への対応強化(吸引、経管栄養対応)
- ・ 制度、分野ごとの「縦割り」では解決できない課題の存在

(2) 地域における公益的な活動への取り組みの推進

- ・ 地域福祉活動への積極的な参加(地域向け研修会、講座の実施)
- ・ 施設に求められる機能(在宅復帰、要介護度が高い高齢者や医療ニーズの高い高齢者への対応)に応じたサービス提供の強化
- ・ 「生活困窮者自立支援法」と社会貢献活動の取り組みの実施
- ・ 社会的孤立、社会的排除への対応(ひとりぼっちをつくらない)

(3) 認知症に相応しいサービス提供

- ・ 認知症対応の推進
- ・ 地域の住民が役割を持ち支え合いながら自分らしく活躍できる地域コミュニティの仕組みの構築

(4) 医療と介護の役割分担・連携強化

- ・ 在宅生活時の医療機能の強化に資するサービスの充実
- ・ 医療ニーズの対応強化
- ・ 入院退院時における医療機関と介護事業所との連携促進

(5) 人材の確保と育成の増強

- ・ 人材育成と支援に関する研修会の実施
 - ・ 介護職員の処遇改善とキャリアパス確立
- 今後益々介護サービス需要が増大する中で、医療ニーズを担う介護人材の確保、指導が大きな課題となる。(外国人介護士の雇用)

社会福祉法人等による「地域における公益的な取り組み」が責務とされました。29年度法人単位の地域貢献活動の取り組みをリスト化したものを基とし、地域住民からの要望等の意見交換会など施設の取り組みの明確化を目指します。「事業運営の透明性の向上」についての取り組みは必須であり取り組みの内容の“見える化”・“見せる化”をはかり、地域協議会関係団体等、住民に伝えていく取り組みを進めます。更に30年度同様、豊中グリーンヒルの開設以来26年が経過し、施設及び備品の老朽化も進み、大掛かりな主体工事などの更新が必要とされ今後、大規模修繕計画表の作成を計画的かつ効率的に推進することが必要であると思われま

す。以上の点から豊中グリーンヒルは、平成31年度事業計画を下記の内容を中心に作成し努力致します。

- (1) 法令遵守と施設の管理体制の強化。
- (2) 入所者・利用者の増加を図り、収入の安定増加を目指す。
- (3) 人事考課制度により、人材育成支援を促し職員の適正な待遇改善を図る。
- (4) 適正な人員配置による経費の節減(機械化の導入)。
- (5) 管理費・経費の徹底した削減。
- (6) 地域包括システムの構想(「我が事・丸ごと」の地域共生社会)。
- (7) 人権への理解と認識を深める。
- (8) 人材確保ならびに人材定着の支援(外国人介護士の受入れ)

以上を今年度の重点目標とします。

5. 各部署の年度計画

【1】 特別養護老人ホーム

1. 収支目標

収入目標値	年間	443,702,000円
(介護保険収入等)	月間	36,975,000円
入所者目標数	1日 100名	
支出目標値	年間人件費	287,080,000円
	年間管理費	124,200,000円

- ・ 現入所者数を把握し稼働率を目標数値から下回らないよう調整を図ります。
- ・ 待機者の現状把握と随時利用者面接を行います。又、申込み後の現状調査を定期的に行います。待機者名簿整理を随時行う事で迅速且つ、円滑な入所に繋がります。
- ・ 特養申込み時に、本人や家族等へ入所説明と施設見学を実施します。又、提供できるサービスの限度を説明し、入所契約を行います。
- ・ 成年後見制度利用が必要と思われる方は、制度の概要と手続きを説明し安心して施設生活が継続できるよう援助します。

- ・ 入院者の現状確認を的確に行い、短期入所と連携し空所利用を計画的に活用します。
- ・ 今後の特別養護老人ホームの役割や機能を考えた時に看取りに関する対応が益々必要になり看取り介護加算の取得検討も含め看取りに対する考えや方針を確立し利用者(家族)の意向と利用者の尊厳を守る看取り介護の実践を実施します。
- ・ 診療所と連携し、異常の早期発見に努めます。又、年間を通じて、館内除菌を行施し感染症の蔓延防止に努めます。
- ・ 施設物品は、大切に扱い耐久年数を延ばします。又、マニュアルに沿った節度ある節電を心掛け経費削減に努めます。
- ・ 働きやすい遣り甲斐ある職場環境を整備し、介護職員の人材確保に努めます。安定したサービス提供の継続と加算維持に努めます。
- ・ 施設内外の人権研修等に参加し知識や視野を広げます。又、身体拘束廃止委員会(1回/4カ月)の定期開催を周知し身体拘束廃止研修(年2回)、高齢者虐待防止研修(年1回)を通し虐待が起こらない施設風土を構築します。
- ・ 社会福祉法人に対する地域貢献活動が義務となり、施設の体制を整備・強化します。施設内外で地域における公益的な取り組みを考え地域貢献活動を実施します。

～ 施設での地域貢献活動 ～

- ① 地域貢献活動に於ける CSW(コミュニティーソーシャルワーカー)を配置します。
- ② 低所得者に対する社会福祉法人等利用者負担額軽減を継続します。
- ③ 継続した地域ボランティアの受け入れを行います。
- ④ 地域のクラブ・サークル活動等(一般・学生等)の発表の場を提供します。
- ⑤ 職場体験・社会見学(一般・学生等)を受け入れ支援します。
- ⑥ 介護福祉士、介護職員初任者研修、介護職員基礎研修等の介護実習・管理栄養士実習・市民後見人養成実習の依頼があれば受け入れます。
- ⑦ 特養施設の説明・介護講習会等の依頼があれば、各種専門職を講師派遣し、施設内外で実施します。(内容により看護師・介護支援専門員・相談員・管理栄養士・機能訓練指導員・介護職員等の専門職を派遣)
- ⑧ 福祉用具(施設物品)の貸出相談を受けます。
- ⑨ 赤い羽根共同募金活動に参加します。
- ⑩ 中間就労支援の受け入れに対し体制を整備します。

2. 職員目標

- ① 入所者の安心・安全を第一に考え、ケア・生活の質向上に努めます。
- ② 各専門職としての自覚を持ち行動します。
 - ・ 利用者を敬う気持ちを常に持ち続けます。
 - ・ ケア向上目的で委員会を設置し、毎年更新するマニュアルが現場で活かされるよう、計画的に施設内研修を行います。

- ・各委員会が研修とマニュアル改定に取り組みケア・生活の質向上を行います。
又、重度化対応に備え、介護技術向上と適切な福祉用具と介護機器の活用に取り組みます。
- ・適切な施設介護計画書作成を行う為アセスメント・担当者会議の開催・モニタリング・評価等、計画管理と実践を介護支援専門員が中心となり実践します。

【2】短期入所

1. 収支目標

収入目標値	年間	75,578,000円
	月間	6,298,000円
入所者目標数	1日	18名
支出目標値	年間人件費	46,640,000円
	年間管理費	21,862,000円

- ・平成30年度上半期は長期、定期利用者が増加し平均18名から19名を維持できた。しかし、下半期より長期、定期利用者の入院、施設入所が続いており利用者は減少する見込みです。平成31年度は平均利用者数18名を下回らない様に努めていきます。利用者獲得のため近隣総合病院、老人保健施設、リハビリ病院から在宅復帰が困難な利用者を一時受け入れ在宅復帰や特養などに繋げ中間的な役割を担い稼働率の維持に繋げていきます。

改善策として、

- ① 豊中市北中部と地域に隣接した箕面市、吹田市の居宅介護支援事業所にパンフレット及びグリーンヒルの特色を記載した冊子を配布し新規申し込みしやすい体制を整えます。
- ② 内部ケアマネージャーへのベッド空き情報の共有、昨年度よりショートステイにおいては特定集中減算が廃止となったため緊急時の利用などの対応など紹介率を上げていきます。
- ③ ケアマネージャーへ利用中の状況報告、異常などの早期発見で入院を未然に防ぎ在宅生活を継続できるよう情報の共有に努めます。

2. 職員目標

- ・利用者の家庭環境、自宅環境を考慮し利用者本位の介護支援を行い過剰介護にならない様にADLの低下を防止します。
- ・利用者の安全と安心を第一に考えた援助を行います。また、利用者の情報共有と職員間の連携を図ります。
- ・利用中のケア内容的確な記録を行い小さな変化にも気づきを持ち利用中、利用最終日に情報を報告し利用者、家族に信頼されるショートステイを目指します。

- ・ケアマネジャーが作成するプランに連動した介護サービス計画書、及び個別援助計画を作成し利用中の安全配慮、リスク管理、援助内容など記載し利用者家族、ケアマネジャーと情報を共有します。
- ・貴重品預かり、各使用物品については慎重に取り扱います。特に貴重品、身体の一部となる義歯、補聴器、メガネ等はサービス開始の際に確認し記録用紙に記載し最大限の注意を払います。
- ・安定したサービス提供の継続と加算維持のため職場環境の整備及び介護職員の人材確保と育成に努めます。

3. 地域貢献活動について

- ・地域貢献活動に於けるCSWを配置します。
- ・低所得者に対する社会福祉法人等利用者負担軽減を継続します。
- ・継続した地域ボランティアの受け入れを行います。
- ・地域のクラブ活動等の発表の場を提供します。
- ・職場体験、社会見学を受け入れ支援します。

【3】 デイサービスセンター

1. 収支目標

収入目標値	年間	47,908,000円
	月間	3,990,000円
利用者数	1日平均	15名以上
登録者数		毎曜日20名以上
登録件数		60件
支出目標値		
	年間人件費	38,647,000円
	年間管理費	13,248,000円

2. 年間事業目標

- ・軽度から中度利用者の獲得を目指し今までのサービス内容に加え運動プログラムの実施を追加します。現状の活動に加え歩行練習、階段昇降訓練、自立運動、音楽体操など一定の運動が出来る環境を作り、メニュー内容をプログラム化して利用者のADL、ニーズ等に合わせた通所介護計画に反映させながら個別、団体での運動ができるよう事業展開します。
- ・居宅サービス計画を基に通所介護計画書(ケアプラン)の作成、変更、更新を行い、利用者、家族の希望や援助内容を把握しながら統一した介護サービスが提供できるように努めます。
- ・デイサービスでのサービス内容や利用者の状態などを家族、ケアマネジャーに定期

的に情報発信します。また、パンフレットの更新を定期的に行い居宅事業所に対する営業活動を充実させ新規利用者の獲得に繋がります。

- ・ 老人会、自治会等から研修、講演の依頼を積極的に受けます。
- ・ 重度利用者の受け入れも積極的に行うと共に、安心して利用して頂ける様、職員間での連携を図り、介護技術、資質の向上に努めます。

3. 年間行事プログラム

年間行事

4月・・・花見外出	10月・・・芋掘り、おやつ作り、作品展
5月・・・庭園喫茶	11月・・・紅葉外出
6月・・・作品作り(豊中市作品展に出品)	12月・・・クリスマス会
7月・・・夏祭り	1月・・・新年会
8月・・・納涼カラオケ大会	2月・・・鍋パーティー、おやつ作り
9月・・・運動会	3月・・・映画鑑賞会

4. 職員研修計画

5月(他部署合同)・・・拘束、事故研修	10月(他部署合同)・・・感染症研修
8月・・・苦情対応研修	2月(他部署合同)・・・認知症、虐待研修

5. サービス別具体的目標

送迎

- ・ 送迎マニュアルの周知徹底、定期的な講習を行う事で、安全運転への意識を高め事故ゼロを目指します。

入浴

- ・ 通所介護計画(ケアプラン)に基づいた援助を行う事で、利用者の状態に適した入浴ができ、安全かつ快適な入浴サービスを提供します。

活動

- ・ 利用者の状態に合わせた活動内容の工夫を行い、利用者、家族の声を活動内容に反映できる様に取り込むことで充実して楽しみの持てるプログラム作りを目指します。

【4】 ヘルパーステーション

1. 収支目標

収入目標値	年間	9,964,000円
	月間	830,000円
	月間目標時間	260時間
	年間人件費	13,246,000円
	年間管理費	852,000円

2. 職員目標

- ・ ヘルパー間の連携を図る為サービス内容の確認・統一を行い、より良いサービスが提供できるよう努めます。ヘルパーの抱えている問題や、利用者についての話し合いを定期的に会合し抱え込まない環境を作ります。
- ・ 移動中、援助中の事故防止の為、慎重・安全に行動するよう努めます。
- ・ 外部研修に参加し、質の向上・介護技術の習得を目指します。
- ・ 他事業所、ケアマネージャーとの連携を図り信頼されるサービスの提供に努めます。

3. 運営について

- ・ 収支向上の為、身体介護の受け入れを行い対応できるよう技術の向上に努めます。
- ・ 新たな雇用に繋げるため常に最善を尽くし業務改善を行い安定した体制を作ります。
- ・ ヘルパーの高齢化もあり今後の新規採用にもホームページのリニューアルなど方法を検討していき、人員確保に努めます。

4. 職員研修計画

4月・・・認知症について 6月・・・食中毒・感染症の予防 8月・・・虐待について
10月・・・個人情報について 12月・・・事故発生・緊急時の対応について
2月・・・ヒヤリハット事例検討

5. 地域貢献活動について

- ・ 地域の方に訪問介護の意味、援助内容を知ってもらう為に老人会、集会に参加し広報活動を行います。

【5】 居宅介護支援事業所

1. 収支目標

収入目標値	年間	14,564,000円
	月間	1,213,000円
給付管理者数	月間	介護90件以上、予防・総合事業含め30件、 認定調査10件
支出目標値	年間人件費	15,513,000円
	年間管理費	843,000円

2. 事業目標

- ・ 法令を遵守し基準に則した運営を行います。
- ・ 利用者が可能な限り住み慣れた自宅で個々の能力に応じ自立した生活を送ることができるよう自立支援と重度化予防の視点を持ったケアマネジメントを行います。
- ・ 利用者の自立支援、介護予防、重度化防止や地域資源の有効活用を行いながらケアプランの適正化を図ります。また、地域ケア会議等、地域の活動へも積極的に参加します。

- ・ 入退院時の医療機関との連携を図り必要な情報提供、カンファレンスの参加を行い利用者の在宅復帰が円滑に行われるように努めます。
- ・ 公平中立なケアマネジメントが行われるようサービスの確認を行います。
- ・ 介護保険改正案でケアプラン有料化が検討されている中、介護支援専門員としての知識、技術を習得し専門性を活かしたケアマネジメントとケアプラン作成を行い利用者、家族から信頼される専門員であるよう努力します。
- ・ 他部署、他職種との情報の共有並びに困難事例の検討、相談を行い施設全体で取り組み利用者の安定した生活が実現できるよう取り組みます。
- ・ 利用者宅への訪問時や電話連絡等での記録を状況把握できるよう記録し、保管を整備します。モニタリングチェックシートを用い記録の不備がないように努めます。

3. 年間研修計画

5月・・・事故防止、身体拘束研修 7月・・・苦情対応研修
 10月・・・感染症、労働衛生研修 12月・・・個人情報保護研修
 2月・・・認知症、高齢者虐待防止研修

4. 職員目標

- ・ 昌壽会の職員としての自覚を持ち他部署の連携に努め支え合いの精神で取り組んで行きます。
- ・ 介護保険制度の下、より良いサービス提供を目的として自己啓発に努めて行きます。
- ・ 利用者の安全確保に注意を払い在宅生活の継続を支援して行きます。
- ・ 受容と思いやりの精神を持って利用者、家族支援を行います。
- ・ 職員は健康管理に努め自己管理を怠らず利用者処遇及び運営に支障をきたさぬよう日頃より規則正しい生活を心掛けます。

4. 社会貢献活動について

- ・ 地域ケア会議や包括支援センターが開催するネットワーク会議等に参加し地域との関わりを持ちます。
- ・ 認知症高齢者の徘徊を発見した時は状況確認と状況に応じた対応を行い、地域で暮らす高齢者の安全を守ります。
- ・ 災害時の避難場所等の提供と地域住民との連携を図り状況の把握に努めます。
- ・ 災害発生時におけるボランティア活動への参加、取り組みを行います。
- ・ 交通事故防止活動
施設前の道で事故が多発しておりスピード抑制啓発運動を行います。

【6】 診療所

1. 収支目標

収入目標値	年間	16,404,000円
	月間	1,367,000円
支出目標値	年間人件費	7,659,000円
	年間管理費	4,656,000円

2. 入所者の健康管理

① 定期健康診断

- ・ 月1回の体重測定と血圧測定を行います。
- ・ 年1回の胸部レントゲン、年2回の採血等と健康診断を行います。
- ・ 必要に応じて採血、検尿、検便、心電図等行います。
- ・ 医師の指示のもと、検診の結果により地域の医療機関への受診をします。
- ・ インフルエンザ、肺炎球菌ワクチンの予防接種を行います。

② 休日、夜間の対応

- ・ 医師不在時、看護職員の判断により、地域の医療機関への受診を行います。
- ・ 夜間の医師・看護職員不在の場合は、介護職員が看護職員と連絡を取り合い、救急の要請と添乗を行います。

④ 地域医療機関との連携

- ・ 医師は地域の医療機関との情報交換を密にし、入院時、退院時の入所者の把握を行います。
- ・ 看護職員は医師を補助し、他の医療機関受診後も入所者への健康管理とケアが、継続して行われるようにします。
- ・ 豊中グリーンヒルを利用される方々の急変時に対して、診療所の医師、看護職員を中心に、職員一体となり対応します。また、急変時の対応を行った場合は、主治医へも情報を伝達し、連携の強化につなげます。

④ 訪問歯科と口腔ケア、経管栄養

- ・ 健康管理の一環として、歯科治療、口腔内の衛生を看護職員、介護職員、歯科衛生士とも連携して行います。
- ・ 地域の訪問歯科が、週1回来館します。週1回治療と口腔内の清掃を行い口腔内の衛生管理を行います。
- ・ 医師、看護職員、介護職員との連携、協働による口腔内のたんの吸引及び胃ろうによる経管栄養の対応を安全に行います。

3. 職員の健康診断

① 定期健康診断

- ・ 年1回の胸部レントゲン、年2回職員の健診を行います。
インフルエンザ、肺炎球菌ワクチンの予防接種を行います。

② 衛生委員会

- ・ 衛生委員会の中で、感染症の予防と感染症の対応方針を検討し決定します。
合わせて、感染症の基となる褥瘡の予防と対策もこの委員会の中で検討します。
- ・ 衛生委員会では、労働衛生の向上に関する討議も行い、職員の健康管理の目標、職場環境の改善を行います。
- ・ 職員に対しての研修会を開催し、マニュアルの徹底を指導します。
- ・ 年1回ストレスチェックを行います。

4. 機能訓練

① 機能訓練

- ・ 生活リハビリを中心に入所者個々の状態に合わせた機能訓練実施計画書を策定し、身体機能の維持・向上に努める。
- ・ 計画内容に沿い日常生活で介護職員が立位訓練・移乗動作訓練・歩行訓練・リハビリ体操・嚥下体操・塗り絵やタオルたたみ等の軽作業訓練・その他レクリエーション・会話のコミュニケーションを実施する。生活リハビリを行う上での注意するポイント等は機能訓練指導員が介護職員に指導をする。又、介護職員では行えない個別性の高い機能訓練を必要とされる利用者に対しては、機能訓練指導員が個別訓練を実施する。
(立位訓練・移動動作訓練・歩行訓練・体操・関節可動域訓練等)
- ・ 身体機能を維持する上で必要な車椅子や歩行器・ベッドマット・ベッド柵を入居者個々の状態に合わせて用意し、安心して生活動作を行って頂きます。
- ・ 個別で指示の入りにくい立位や歩行不可の利用者(重度認知症利用者)で関節運動、寝返り、座位保持が難しくベッド上での生活が主となる利用者に対しては褥瘡や関節拘縮等が起こりやすい状態の為、褥瘡防止対応としては悪化する事で治癒までの期間を現状より臥床時間が増え長期臥床による廃用性の機能低下とならない様、臥床時の体位変換時間やポジショニング、座位時では適切な車椅子の選択と適切なシートクッションの選択、離床時間等の指導を各職員に行います。
関節拘縮防止の対応としては、不良姿勢で筋緊張が亢進し関節拘縮が悪化しない様臥床時と車椅子上でのポジショニング指導を各職員に行い現状の関節可動域を維持出来る様に努めます。

② クラブ活動

- ・ カラオケクラブ、書道クラブ、華道クラブ、園芸クラブを定期的で開催し、入所者が楽しみながら機能維持をできる様に努めます。
- ・ 集団でのレクリエーションを随時計画し実施します。

③ 地域貢献活動

- ・ 地域高齢者との交流の場(町内会等)を設け介護予防教室(健康体操や認知症予防に関する指導)を開催し地域高齢者の介護予防に努めます。

【7】 給食(厨房)

1. 栄養管理

- ・ 管理栄養士は入所者ごとに栄養管理記録、栄養ケア計画書を作成し、多職種協働で入所者の問題緩和、QOL向上に努めます。また、抱えているリスクに応じて低リスク者、中リスク者、高リスク者にふり分け、それぞれ定期的に評価、計画の見直しを行いリスクの軽減に努めます。
- ・ 入所者の重度化が進み誤嚥しやすい方や高度の認知症で食事行為を忘れた方が増え続けている現状を踏まえ、安心安全に必要な栄養が摂れるように食事の充実と介助の工夫を図ります。

2. 最後まで口から食べる

- ・ 誰も持っている「最後まで口から食べる」というニーズに寄り添い、安全に十分配慮しながら多職種協働で援助に努めます。
- ・ 医師の指示の基、重度の嚥下困難者や認知症による食事行為忘れの方へは経口維持計画Ⅰを作成し多職種で誤嚥性肺炎等の防止、低栄養防止を行いながら経口摂取維持に努めます。経口維持計画Ⅰは毎月モニタリングし、経口摂取支援の検証を行います。

3. 食事提供

- ・ 入所者への給与栄養目標量を「日本人の食事摂取基準(2015 年度版)」に沿って設定し、適切な栄養量の食事提供を図ります。
- ・ 四季折々の歳時記メニューや様々な和洋中料理を提供すると共に毎月のお赤飯付誕生祝い膳、ごちそうパンの日、にぎり寿司の日、各種松花堂弁当、冬季のお鍋パーティーなどの行事食も開催し食事への楽しみを持って頂けるように努めます。
- ・ 魚は全て骨なし処理を施されたものを使用し視力が弱った高齢者、細かい箸使いが苦手な高齢者でも安心して食べて頂けるように工夫します。
- ・ 温かい料理は温かく、冷製料理はひんやりと適温で食べて頂ける様に温冷配膳車を導入し食事への満足度が上がる様に努めます。
- ・ 毎日の残食調査や年1回行う嗜好調査、普段の会話からの入所者の意見、要望は可能な限り献立に反映させ喜ばれる食事作りに努めます。
- ・ 病状を考慮しエネルギーコントロール食や塩分制限食等の提供を行います。
- ・ 嚥下困難者へは少量で高栄養が摂れる当施設オリジナルの栄養強化ムース食を提供し、栄養補助食品に頼らず食事だけで栄養状態が保てるように努めます。

4. 衛生管理

- ・ 施設独自に整備された「感染症及び食中毒の予防及び蔓延の防止のための指針」を調理従業者、施設職員へ周知徹底し、入所者の安全確保に努めます。
- ・ 厚生労働省公布の「大量調理施設管理マニュアル」に沿った衛生管理、食材料管理、調理作業管理等の徹底で食中毒防止を図ります。

- ・盛り付け後の料理は配膳するまで食中毒菌の繁殖が抑えられる温冷配膳車内で保管し食中毒発生の防止に努めます。
- ・毎日のこまめな清掃や消毒の徹底で清潔な厨房の維持に努めます。
- ・1年を通して嘔吐した利用者へは一定期間使い捨て食器で食事提供し、厨房を介してのノロウイルスを初めとする感染症拡大の防止に努めます。
- ・衛生監視員(委託業者)による衛生点検を年間2回実施し、衛生管理への注意喚起に努めます。
- ・厨房責任者は定期的に行われる衛生講習会へ参加し、最新の衛生管理情報を習得して調理従業者へ周知徹底します。

5. 非常食の備蓄について

- ・地震や台風などの災害に備え、2日分の食糧や水、嘔下困難者用ゼリーを入所者の人数分備蓄し賞味期限切れが起こらない様に管理の徹底に努めます。
- ・災害時に慌てることなく迅速に対応出来る様、分かりやすい災害時食事提供フロー表を各部署の目立つ場所へ掲示し、全職員への周知徹底に努めます。

施設内研修会計画書

平成31年度 施設内研修予定表			
＜ 内 容 ＞			
4月	4大介護研修	レポート提出	弘山・中川（遥）・北村・今川
5月	事故・拘束研修 ①	8日・22日	塩崎・城江・山本・大谷
6月	褥瘡・感染症研修	12日・26日	Ns・天野・池田・勝山
7月	夜間救急対応研修	レポート提出	入来・稲葉・力石
8月	ショート研修	レポート提出	吉田・弘山
9月	4大介護研修	レポート提出	下田・小見山・喜多
10月	感染症研修	9日・23日	Ns
11月	ターミナル・人権研修	13日・27日	下川・岩崎・古屋野
12月	事故・拘束研修 ②	レポート提出	久保・宮浦・三浦
1月	プライバシー研修	レポート提出	横林・西俣・久保田
2月	認知症・高齢者虐待防止研修	12日・26日	奥田・伊藤・丹後・山田
3月	口腔ケア研修	レポート提出	片岡・河野・中川（智）
＜ 対象者 ＞ 特養職員対象			

太字は担当リーダーとし、主となり、各メンバー間の連携を図る事。

平成31年度行事担当チーム表

担当チーム	月	日	内 容	食 事
入来チーム	4	7日(日)	誕生会	
		21日(日)	パンの日	
弘山チーム	5	5日(日)	誕生会	
		12日(日)	母の日	母の日松花堂
片岡チーム	6	16日(日)	父の日	父の日松花堂
		17日~21日	出前週間	寿司出前
入来チーム	7	21日(日)	夏祭り	松花堂
			七夕	
奥田チーム	8	4日(日)	誕生会	
		18日(日)	パンの日	
弘山チーム	9	15日(日)	敬老の集い	敬老松花堂
		16日~20日	出前週間	寿司出前
下田チーム	10	6日(日)	誕生会	
		20日(日)	秋祭り	松花堂
片岡チーム	11	3日(日)	誕生会	
		17日(日)	お寿司の日	
入来チーム	12	15日(日)	お寿司の日	
		23日(月)	クリスマス会	クリスマスメニュー
		25日(水)	餅つき	
奥田チーム	1	1日(水)	新年会	おせち料理(1, 2日)
弘山チーム		2日(木)	書初め	
		19日(日)	誕生会	みぞれ鍋
下田チーム	2	2日(日)	節分	節分メニュー
		16日(日)	誕生会	すき焼き鍋
入来チーム	3	1日(日)	ひな祭り	ひな祭りメニュー
		15日(日)	誕生会	お寿司の日
		16日~20日	出前週間	寿司出前

※ 内容欄に誕生会と記入していない場合 → 誕生会は第1日曜日

〈 注意事項 〉

- * 計画表は前月10日までに、座席表や行事の詳細、タイムスケジュール等と併せて主任へ提出する（期限厳守）！！
- * チームで各フロアーの情報を得て作成する

平成31年度 業務分担一覧表

<クラブ活動>		2F	3F
書道	(月1回第3金曜日 AM)	当日出勤者	
華道	(月1回第3金曜日 AM)	伊藤 中川(遥)	
映画	(月1回最終週土曜日or日曜日)	当日出勤者	
カラオケ	(月2回第2・4月曜日 PM)	当日出勤者	
<係担当>		2F	3F
訪問歯科		天野	奥田
行事表		稲葉	今川
車椅子管理		久保田 勝山 喜多	岩崎 宮浦 山田
劇薬管理		岡	越野
週間予定表		越野	
実習生担当		久保	塩崎
食事席		河野 丹後 中川(智)	北村 力石
PC・ファイリング		入来 城江	片岡 小見山
ゼロ委員会		弘山 入来	下田 奥田 片岡
救急箱(浴室分も)		吉田	古屋野
排泄委員		弘山 山本 丹後	塩崎 古屋野 宮浦
園芸		久保 三浦	岩崎 西俣
衣類発注		大谷	力石
ワックス		岡	越野
加湿器・ペーパーマット		下川 勝山	下田 山田
便座担当		山本	池田
オムツ発注		横林	

太字は担当リーダーとし、主となり、各メンバー間の連携を図る事。

平成31年度 ゼロ委員会担当表

L=担当リーダー

4月	L 横林	宮浦	小見山
5月	L 入来	力石	勝山
6月	L 岩崎	中川(遥)	河野
7月	L 弘山	西俣	大谷
8月	L 奥田	城江	喜多
9月	L 下川	三浦	山田
10月	L 久保	丹後	池田
11月	L 下田	伊藤	古屋野
12月	L 片岡	稲葉	久保田
1月	L 入来	北村	今川
2月	L 弘山	吉田	中川(遥)
3月	L 塩崎	山本	天野

太字は担当リーダーとし、主となり、各メンバー間の連携を図る事。

平成31年度行事食予定

	特養(誕生日・ハイキング等)	デイサービス	その他
4月	7(日) 誕生日祝い膳 ※ 21(日) パンの日	花見(外出)	
5月	5(日) 誕生日祝い膳 ※ 12(日) 母の日松花堂	庭園喫茶(おやつは未定)	
6月	2(日) 誕生日祝い膳 ※ 16(日) 父の日松花堂	作品作り	特養出前(第3週月～金)
7月	7(日) 誕生日祝い膳 ※ 21(日) 松花堂 おやつアイスクリーム	夏祭り(ソフトクリーム)	
8月	4(日) 誕生日祝い膳 ※ 18(日) パンの日+アイス	納涼喫茶	
9月	1(日) 誕生日祝い膳 ※ 15(日) 敬老松花堂	運動会	特養出前(第3週月～金)
10月	6(日) 誕生日祝い膳 ※ 20(日) 松花堂	芋ほり、お菓子作り	
11月	3(日) 誕生日祝い膳 ※ 17(日) お寿司の日	紅葉(外出)	
12月	1(日) 誕生日祝い膳 ※ 15(日) お寿司の日	クリスマス忘年会・松花堂弁当 おやつはケーキ	23(月) クリスマスマスメニュー ※ 25(水) 餅つき
1月	元日と2日おせち料理 ※ 19(日) みぞれ鍋パーティー	新年会(おやつはねりぎり)	
2月	2(日) 誕生日祝い膳 ※ 16(日) すき焼きパーティー	鍋パーティー(上旬2日間、中旬2日間、下旬2日間)	3(月) 節分メニュー
3月	1(日) ひな祭り誕生日祝い膳 ※ 15(日) お寿司の日	映画観賞会	3(火) ひな祭りメニュー 特養出前(第3週月～金)
おやつ	ケーキ+紅茶 (1月はねりぎり+緑茶)	ジュース (9月はねりぎり+緑茶)	

● ※印は、昼の食事30分早上げ ● 松花堂は極小まではお弁当箱で、ムースは通常食器で提供

固形おやつへの対応			
種別	きざみ食	極小食	ムース食
固形おやつ	固形		ジュース
お餅つき	お餅		おしるこ
ねりぎり	固形		ねりぎりのムース
ケーキ	固形		ジュース
フルーチェ、ヨーグルト	全員フルーチェ、ヨーグルト		
アイスクリーム	全員アイスクリーム		

平31年度特養行事・業務計画予定表

* 定期会議記入なし

月間目標		月間目標		月間目標	
服薬管理		整容の徹底・衣類の確認		除菌徹底	
1 月	4月	1 水	5月	1 土	6月
2 火	入社式・新人研修	2 木	2Fシーツ	2 日	誕生祝勝
3 水		3 金		3 月	
4 木	2Fシーツ	4 土		4 火	
5 金		5 日	誕生祝勝	5 水	2Fシーツ
6 土		6 月		6 木	
7 日	誕生祝勝	7 火		7 金	
8 月	カラオケ	8 水	3Fシーツ	8 土	
9 火		9 木		9 日	居室ゴミ種清掃の日 次月行事計画提出予定
10 水	次月行事計画提出予定	10 金	次月行事計画提出予定	10 月	カラオケ
11 木	3Fシーツ	11 土		11 火	
12 金		12 日	母の日松花堂 カラオケ	12 水	3Fシーツ
13 土		13 月		13 木	
14 日		14 火		14 金	
15 月	書道	15 水	2Fシーツ	15 土	
16 火		16 木		16 日	父の日松花堂
17 水	2Fシーツ	17 金	書道	17 月	書道 出前週間
18 木		18 土		18 火	
19 金		19 日		19 水	↓ 2Fシーツ
20 土		20 月	書道	20 木	
21 日	ハンの日 居室ゴミ種掃除の日	21 火		21 金	書道 出前週間
22 月	散髪・カラオケ	22 水	3Fシーツ	22 土	
23 火		23 木		23 日	映画会 掃除の日
24 水		24 金		24 月	散髪・カラオケ
25 木	3Fシーツ 避難訓練	25 土		25 火	
26 金		26 日	映画会 掃除の日	26 水	3Fシーツ
27 土		27 月	散髪・カラオケ	27 木	
28 日	映画会	28 火		28 金	
29 月	掃除の日	29 水	2Fシーツ	29 土	
30 火		30 木		30 日	
		31 金			

4月：昨年度個人ケース締め ケアプラン見直し締め

昨年度特養書式一式締め

< 定期会議日程 >

主任会議：第一水曜日 給食会議：第一水曜日 入所選考委員会：第一金曜日 衛生会議：第一金曜日
 リハビリ会議：第三水曜日 祭父会議：第一日曜日 排泄委員会：第二水曜日 プリセブタ一会議：第四土曜日
 ゼロ会議：第四水曜日 チームリーダー一会議：第四水曜日 各フロア一会議：第一、二、三水曜日

月間目標			月間目標			月間目標		
室温管理			脱水予防			食中毒予防		
7月			8月			9月		
1	月		1	木		1	日	誕生祝膳
2	火		2	金		2	月	
3	水	2Fシーツ	3	土		3	火	
4	木		4	日	誕生祝膳	4	水	3Fシーツ
5	金		5	月		5	木	
6	土		6	火		6	金	
7	日	誕生祝膳	7	水	3Fシーツ	7	土	
8	月	カラオケ	8	木		8	日	
9	火		9	金		9	月	カラオケ
10	水	次月行事計画提出予定	10	土	次月行事計画提出予定	10	火	次月行事計画提出予定
11	木		11	日		11	水	2Fシーツ
12	金		12	月	カラオケ	12	木	
13	土		13	火		13	金	
14	日		14	水	2Fシーツ	14	土	
15	月	書道	15	木		15	日	敬老松花堂
16	火		16	金		16	月	書道
17	水	2Fシーツ	17	土		17	火	出前週間
18	木		18	日	パンの日	18	水	↓
19	金		19	月	書道	19	木	↓
20	土		20	火		20	金	出前週間
21	日	松花堂・夏祭り	21	水		21	土	
22	月		22	木	3Fシーツ	22	日	映画会
23	火		23	金		23	月	散髪・カラオケ
24	水	3Fシーツ	24	土		24	火	
25	木		25	日	映画会	25	水	
26	金		26	月	散髪・カラオケ	26	木	2Fシーツ
27	土		27	火		27	金	
28	日	映画会	28	水	12Fシーツ	28	土	
29	月	散髪・カラオケ	29	木		29	日	
30	火		30	金		30	月	
31	水	12Fシーツ	31	土				

月間目標		月間目標		月間目標	
体調管理		居室美化清掃		手洗い徹底	
10月		11月		12月	
1 火		1 金		1 日	誕生祝膳
2 水	3Fシーツ	2 土		2 月	
3 木		3 日	誕生祝膳	3 火	
4 金		4 月		4 水	2Fシーツ
5 土		5 火		5 木	
6 日	誕生祝膳	6 水	2Fシーツ	6 金	
7 月		7 木		7 土	
8 火		8 金		8 日	
9 水	2Fシーツ	9 土		9 月	カラオケ
10 木	次月行事計画提出予定	10 日	次月行事計画提出予定	10 火	次月行事計画提出予定
11 金		11 月	カラオケ	11 水	3Fシーツ
12 土		12 火		12 木	
13 日		13 水	3Fシーツ	13 金	
14 月	カラオケ	14 木		14 土	
15 火		15 金	華道	15 日	お寿司の日
16 水	3Fシーツ	16 土		16 月	散髪・書道
17 木		17 日	お寿司の日	17 火	
18 金	華道	18 月	書道	18 水	2Fシーツ
19 土		19 火		19 木	
20 日	松花堂・秋祭り	20 水	2Fシーツ	20 金	華道
21 月	書道	21 木		21 土	
22 火		22 金		22 日	映画会
23 水		23 土		23 月	居室ゴミ箱清掃の日
24 木		24 日	映画会	24 火	カラオケ(要相談)
25 金		25 月	散髪・カラオケ	25 水	餅つき
26 土		26 火		26 木	3Fシーツ
27 日	映画会	27 水	3Fシーツ	27 金	
28 月	散髪・カラオケ	28 木		28 土	
29 火		29 金		29 日	終い湯(月・木・金・土)
30 水		30 土		30 月	終い湯(火・金・土)
31 木				31 火	2Fシーツ(特別)

月間目標		月間目標		月間目標	
風邪予防		口腔ケアの徹底		整容の徹底・私物管理確認	
1月		2月		3月	
1 水	元日・新年会	1 土		1 日	ひな祭り 誕生祝膳
2 木	書き初め	2 日	誕生祝膳	2 月	
3 金	初風呂(月・木)	3 月	節分	3 火	
4 土	初風呂(火・金)	4 火		4 水	3Fシーツ
5 日		5 水	3Fシーツ	5 木	
6 月		6 木		6 金	
7 火		7 金		7 土	
8 水	3Fシーツ	8 土		8 日	次月行事計画提出予定
9 木		9 日	カラオケ	9 月	カラオケ
10 金	次月行事計画提出予定	10 月	カラオケ	10 火	
11 土		11 火		11 水	2Fシーツ
12 日		12 水	2Fシーツ	12 木	
13 月	カラオケ	13 木		13 金	華道
14 火		14 金	華道	14 土	
15 水	2Fシーツ	15 土		15 日	お祭りの日
16 木		16 日	すぎ焼きパーティー	16 月	書道 出前週間
17 金	華道	17 月	書道	17 火	↓
18 土		18 火		18 水	↓
19 日	みぞれ鍋パーティー	19 水		19 木	↓
20 月	書道	20 木	3Fシーツ	20 金	出前週間
21 火		21 金		21 土	
22 水	3Fシーツ	22 土		22 日	映画会
23 木		23 日	映画会	23 月	散髪・カラオケ
24 金		24 月	散髪・カラオケ	24 火	
25 土		25 火		25 水	
26 日	映画会	26 水	2Fシーツ	26 木	
27 月	散髪・カラオケ	27 木		27 金	
28 火		28 金		28 土	
29 水	2Fシーツ	29 土		29 日	
30 木				30 月	
31 金				31 火	

1月:特養マニュアルの見直し
作成書類:来年度行事計画、行事担当表、業務分担表
研修計画

2月:来年度特養マニュアル作成

作成書類:利用者担当表

平成31年度 職員配置計画

	特養		ショート		デイ		ヘルパー		居宅		診療所		計	
	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職
施設長	1												1	0
事務長		1											0	1
医師											1	2	1	2
主任													0	0
副主任	(1)				(1)				(1)				(3)	0
主事	(2)		(1)				(1)				(1)		(5)	0
生活相談員	1		1		3								5	0
介護支援専門員	(6)		(1)						3				3(7)	0
機能訓練指導員	1										(1)		1(1)	0
看護職員	6		1		(3)								7(3)	0
管理栄養士	1												1	0
介護職員	33	1	6		2		2						43	1
ヘルパー		21		1(2)		10		3(1)					0	35(3)
事務員	4	1										1	4	2
用務員		1											0	1
合計	47	25	8	1	5	10	2	3	3	0	1	3	66	42
	72(9)		9(4)		15(4)		5(2)		3(1)		4(2)		108(22)	

◆ () 内は兼務職員数

平成 31 年度事業計画



社会福祉法人 昌壽会

ほづみ

2019 年度事業計画

社会福祉法人昌壽会
ほづみ

1. 経営事業

(1) 第一種社会福祉事業

(イ) 介護老人福祉施設 特別養護老人ホームほづみ

(2) 第二種社会福祉事業

(イ) 訪問介護事業 ほづみヘルパーステーション

(ロ) 通所介護事業 ほづみデイサービスセンター

(ハ) 短期入所生活介護事業 特別養護老人ホームほづみ

(ニ) 居宅介護支援事業 ほづみ居宅介護支援事業所

(ホ) 生計困難者に対する支援相談事業 社会貢献事業

2. 経営理念

社会福祉法人昌壽会の理念

人のやさしさと温かさをもとめて

ほづみの理念 ～わたしたちが目指すもの

- 一、わたしたちは、『本人主体の生活支援』を第一とします。
- 一、安心・安全・快適で『その人らしい』家庭的な生活を提供します。
- 一、『尊厳』を保持でき、能力に応じた『自立生活』を支援します。
- 一、『家族』と協力して支えます。
- 一、『質の良いケア』を、地域社会へ永続的に提供します。

3. 2019 年度 基本方針

- ・ 収支改善による黒字化
- ・ 介護職員の確保
- ・ 空調機更新による居住環境改善と経費節減

4. 事業計画

利用者を確保し、収支の黒字化を図ります。

特養においては、直ぐに入所される待機者を確実に把握し、入院や退所による空きベッドのコントロールを行います。

ショートステイは、空ベッド情報の連絡をケアマネに伝えるとともに、利用依頼には迅速に対応することで、利用者数の増加を図ります。

デイサービスは、活動プログラムに選択制を取り入れ、個別の多様化した『ニーズに応え、選ばれるデイサービス』を目指し、サービス内容の見直しやケアマネへのPRを行い、利用者の確保をします。

職員の確保については、介護職員は介護の専門職として担うべき業務に特化し、その周辺業務についてデイサービスでもサポータースタッフ（介護補助員）を導入することで、介護職員不足の改善をはかります。また10月に新設を予定されている新処遇改善加算を算定し、処遇改善を図るなど、その確保に全力を挙げて取り組みます。

ほづみにはランニングコスト及びメンテナンスコストが非常に高額となるエネルギー関連設備（空調、給湯等）が設立時より導入されており、多量な消費エネルギーが施設経営上の懸案となっています。事業開始から20年が経過したこともあり、省エネルギーが要請される時代に合わせた設備へ更新します。更新により居室単位での室内温度調整が可能となり、居住環境の改善を図ります。

5. 各部署の年度計画

【1】 特別養護老人ホーム

1. 収支目標

収入目標値	年間	334,530,000円
(介護保険収入等)	月間	27,878,000円
利用者目標数	1日	79名
支出目標値	年間人件費	229,375,000円
	年間管理費等	108,513,000円

2. 職員目標

*職員は常にしなやかな心で接遇を心がけます。

また、「気づき」を共有（情報を共有し対話を通じて意思決定）しサービスの充実・質の向上に努めます。

3. 各グループ目標

<3階特養グループ>

- ・おもいやりと優しさをモットーにチーム一丸となって常により良いケアを行っていきます。
- ・専門職という自覚を持ち、専門知識・認知症への理解を深め、サービスの質の向上を目指します。
- ・入所者様一人一人の情報を共有し、望む暮らしが出来るようたゆまぬ努力を惜しみません。

<4階ADグループ>

- ・職員一人一人が責任感と自覚を持ち、安心していただけるケアを提供します。
- ・足りない知識を勉強し、実務で活かす事で、職員のスキルアップや専門性の向上に努めます。

<4階BCグループ>

- ・笑顔で入所者様の心に寄り添うサービスを提供します。
- ・介護職員としての自覚を持ち、互いに成長できる職場環境を作ります。

【2】 短期入所

1. 収支目標

収入目標値	年間	86,905,000円
	月間	7,242,000円
利用者目標数	1日	18名
支出目標値	年間人件費	50,680,000円
	年間管理費	25,655,000円

2. 職員目標

- ・ご家族様からの情報は全職員が共有できるようノートの活用をしっかりと行い、漏れがないよう全職員個々で把握に努めます。
- ・ご家族様との前日連絡や入館時の利用者様の体調をしっかりと把握して、介護士と看護師との連携を密にとり、利用者様の健康管理を行い早期発見（感染防止）に努めます。

【3】 診療所

1. 入所者の健康管理

入所者の健康管理は医師・看護師を中心に行っていきませんが、相談員・介護士とも連携を密にして対応していきます。また、夜間は医師・看護師が不在のため、介護士が医師や看護師の指示を受け連携をとりながら健康管理・緊急対応を行っていきます。

① 看護・医療サービスの取り組み

- ・服薬管理や日頃の健康管理、処置等を行い入所者利用者が安心して生活が送れるよう支援していきます。
- ・定期的な血圧測定、月1回の体重測定を行い健康状態の把握に努めます。
- ・入所者・利用者の病状により医師の診察、外部医院からの往診も行っていきます。
- ・必要に応じて地域の医院や病院を受診し、病気の早期発見・治療に努め、入院が必要な場合は家族との連携を図り入院の支援をしていきます。
- ・状態急変や骨折、誤嚥等の突発的な事故の支援も迅速に行います。

② 入所者の定期健康診断

- ・健康診断は9月ないし10月に予定し、採血、胸部レントゲン撮影等を行い健康状態の把握や病気の早期発見・早期治療ができるよう支援していきます。

③ インフルエンザ予防接種 11月頃 入所者・職員希望者を対象に実施します。

- ・肺炎球菌予防接種 希望者を対象に実施します。

④ 訪問歯科

- ・豊中市医療保健センターと豊中市歯科医師会の協力を得て入所者の歯の健康維持のため、毎週金曜日に訪問歯科診療の支援を行っていきます。

2. 職員の健康管理

職員の健康診断は、3月と9月 2回/年 行います。内容は、血圧測定、検尿・採血・検便 3月には、心電図と聴力検査、9月には、胸部レントゲン検査を行います。40歳以上の職員には、腹囲測定・BMIの判定を行いメタボシンドロームの予防を行います。健康診断

の結果を淀川労働基準局へ報告書を提出します。月 1 回、衛生管理委員会を開催し、職員の健康増進に努め、健康障害等を防止出来るように対応していきます。

3. 感染予防

10 月から 11 月に入所者・職員にインフルエンザの予防接種を行い、感染予防に努めます。またノロウイルス感染・インフルエンザ感染・疥癬等の感染症の予防に努め、1 ヶ月から 3 ヶ月に 1 回感染症対策委員会を開催すると共に、感染症が発生した場合は、速やかに臨時会議を開催し対策を立て対応します。感染症予防対策として、職員の理解を深めるよう研修会を行っていきます。12 月にはノロウイルス感染対策として、シュミレーションを取り入れた研修を行い、ノロウイルス感染が発生しても感染の拡大防止と早期の終息を目指します。

4. 胃瘻の受け入れ

入所者が何らかの理由で食事摂取が困難になり胃瘻になった場合、業務に支障を来さないように今年度 2 人迄は受け入れていく

5. インシュリンが必要な利用者の受け入れ

現在 1 名の利用者を受け入れている。今年度は 2 名迄受け入れていく。

6. 看取りケアの実施

入所者、家族の要望を取り入れ、尊厳のある生き方を支援するために、医師・病院との連携を図り看取りケアを実施していきます。

7. 医師名・診療科別・診療日状況

曜日	医師名	診療科名	診療時間
火	雨森医師	内科	午後 2 : 00 ~ 3 : 30
水	仁科医師	内科	午前中 10 : 30 ~ 12 : 30
第 2・4 木	峯崎医師	精神科	午後 1 : 30 ~ 2 : 30
金 1 回 / 2 ヶ月	川上医師	眼科	午後 1 : 30 ~
金	南・中村医師	内科	午後 1 : 30 ~ 2 : 30

【4】給食部

- ・嗜好調査・栄養ケアマネジメントを活用し、入所者・利用者の嗜好・体調をしっかり把握し、喫食率のあがる食事づくりをします。
- ・カンファレンスなどを通して多職種と連携を取り、入所者・利用者がおいしく楽しく食事（栄養）を摂れる環境づくりをします。
- ・季節の食材・行事を取り入れ、現在の行事食（バイキング・鍋料理など）の内容の向上をはかります。
- ・入所者・利用者の意見を取り入れ、委託会社と秋のこない食事（味付け・盛り付け・新メニューの開発）をしていきます。
- ・ハーフ食の内容見直し

現在、ソフト食にだけ行っているハーフ食（通常の食事と高栄養食品・エンジョイゼリーとの併用の食事）を極小さきざみ食やきざみ食にも提供できるようにしていきます。

【5】 機能訓練

入所者様の中には週2回のリハビリテーションの時間だけがんばり、その他の時間には姿勢が崩れ残存機能を活かしていない方がいらっしゃいます。歩行も坐位での活動も姿勢が崩れていては安全に行えません。2019年度は安全に活動できる姿勢の維持を援助していきたいと思います。

I. 機能訓練

月・木曜日：3階及びショート利用者様を対象に、体幹・下肢トレーニングを行い、次いで個別訓練を行います。

火・金曜日：4階利用者様を対象に、筋力や体力の維持・向上、日常生活動作トレーニングを行います。臥床の方には可動域訓練・ポジショニングを行います。

水曜日：主に可動域訓練が必要な方、廃用症候群の方を対象として訓練を行います。

月～金曜日：昼食前に嚥下体操など集団訓練を行います。

II. ケアカンファレンスを行います。

他の職種のスタッフやご家族様と共に、ご入所者様のご希望が実現できるよう検討します。

【6】 デイサービスセンター（一般型通所介護）

1. 収支目標

収入目標値	年間	74,302,000円
	月間	6,192,000円
利用者数	1日	26名
支出目標値	年間人件費	54,154,000円
	年間管理費	17,189,000円

2. 運営方針 『ニーズに応え、選ばれるデイサービスへ』

ご本人、ご家族、ケアマネジャー様のニーズを知り、応えるために定期的にアンケートやアセスメントを実施し満足度を得られる取り組みをします。

できること、持っている力に働きかけ、更に多くの力の獲得を目指します。

生きていくことに前向きな気持ちを持てるよう、失ったことを取り戻す以上に、これからしたいことを共に探し、喜びを感じられるような関りをいたします。

① 在宅生活の継続が続けられるよう支援いたします。

・自分で出来る事は、いつまでも自分でできるように、今ある生活能力の維持・向上を図るための自立支援を意識した関りやプログラム提案をいたします。

（例：靴の履き替え・下駄箱収納・着替え・衣類管理・洗濯たたみ・テーブル拭き等）

・個別に必要な機能回復訓練や動作訓練を行います。

② 楽しみ・生きがい・脳活性に繋げられるような活動を提案します。

認知症症状があっても、楽しかったという印象を残せるような支援をします。

・様々な活動プログラムを提案、選択制を取り入れ、個別の多様化したニーズに応えます。

・作業療法を兼ねた作品づくりプログラムを作成、発表の場を作り、楽しみや生きがいを生み出

せるよう支援します。

- ・『おやつレク』『茶話会』を継続開催し、普段はあまり会話をする機会のない方とも交流の機会を提供、仲間づくりを支援します。
- ・音楽等各種趣味活動のボランティア、地域の幼稚園や小学校などとの交流を導入し、地域貢献も目指します。
- ・土や花に触れる事で得る刺激や思い出の回想、コミュニケーションを円滑に図る媒介としても、園芸活動を継続します。日々の手入れをし役割を持つことで、有用感を得る支援をします。
- ・総合事業については、ご本人の意欲に働きかけながら、目標指向型の計画を作成実行します。『居場所』や『出番』づくりなど、自立意欲の向上につながるような支援に取り組みます。

③ ご家族やケアマネジャー様との情報交換をしていきます。

- ・機関紙の毎月発行を継続します。
- ・各種計画書や記録を充実させます。

④ 職員の業務負担を軽減します。

- ・業務の合理化、省力化を目的として職員の業務配分を再構築します。
- ・ボランティア、サポータースタッフを導入致します。
- ・柔軟に動きがとれるような、職員配置体制に見直します。

⑤ 職員のスキルアップに努めます。

- ・外部研修に積極的に参加します。
- ・介助技術の質の向上のため、様々な内部研修を企画します。

【7】 デイサービスセンター(認知症対応型通所介護)

1. 収支目標

収入目標値	年間	20,754,000円
	月間	1,730,000円
利用者数	1日	5名
支出目標値	年間人件費	20,408,000円
	年間管理費	2,267,000円

2. 運営方針

1. 認知症があっても、安心して安全に落ち着ける居場所となり、家族の介護負担の軽減に繋ぐ事で、在宅生活の継続を支援します。また、家族の精神的な不安感の解消に向けた相談援助を実施します。
2. パーソンセンタードケアの理念を大切にします。また、少人数制の特性を活かし、よりきめ細かい個別ケアや配慮を行ないニーズに応えます。
3. 個々の認知症の状態を詳しくアセスメントし、症状に応じた機能訓練プログラムを立案することで、認知機能の低下抑制・維持回復を目指します。
4. 昔からの行事や季節の楽しみを活動に取り入れ、季節の移り変わりを感じたり、昔の記憶に働きかけ様々な回想を引き起こしたりすることで、感覚や認知能力を刺激します。
5. 料理、おやつ作りプログラム他家事動作を取り入れ、能力に応じた自立生活の支援を実施しま

す。また役割を持ち「自分は、役立っているのだ」といった有用感を得るなど、生きがいを見出す支援を実施します。

6. 土や草木の自然に触れる園芸活動でリラックスし、精神的な安定を得てBPSD症状の緩和を目指すことを目標としたプログラムを展開します。
7. 身体を使う運動などのプログラムを充実させ、身体機能の維持向上を目指すと同時に、脳への刺激も与えられるよう工夫し支援します。
8. 季節の飾りや楽しみとなる作品作りを提案します。手指を使う巧緻動作による身体機能のリハビリ効果や脳刺激、作品を完成させることによる達成感、他者からの感謝や賞賛を得て自己効力感を高められるよう支援します。
9. 音楽プログラムを充実させ、気分転換やリラックス効果による精神的な安定に繋がります。懐かしい歌を聴いたり歌ったりすることで、感情や記憶に働きかけ脳活性を目指します。音楽にのって手拍子をする、リズムをとるなど体を使うことで、身体的な活動を誘発・促進し、発声することにより言語訓練や新鮮な酸素を体内に取り込んだりするなど、身体の活性化に繋がります。
10. 地域行事や交流の場への参加他、外出や活動の場を広げる事で、『昔は生活の一部として楽しんだ経験の記憶』への働きかけを行ないます。生きがいを得たり、生きる活力を引き出す事で生活力の向上に繋がります。
11. 地域のボランティア等の社会資源を積極的に受け入れる事で、楽しみや刺激を得て、脳活性に繋がります。
12. 定期的に認知症勉強会を実施し、職員の認知症への知識や技術を高めます。

【8】 ヘルパーステーション

1. 収支目標

収入目標値	年間	10,817,000円
	月間	901,000円
支出目標値	年間人件費	8,817,000円
	年間管理費	985,000円

※援助時間の目標：月300時間以上

※ケアマネジャーから選んでもらえる事業所になります。

- ・空き状況をケアマネジャーに伝えていきます。
- ・サービス実施報告書、モニタリングの内容を充実させケアマネジャーに伝えていきます。

2. 個別援助計画に沿ったサービスを誰もが援助していけるように統一していきます。

- ・具体的な援助内容を明確にして統一していきます。
- ・必要時は速やかにケースカンファレンスを開催します。
- ・ヘルパーからの報告、利用者の体調の変化などは的確に関連機関に伝えていきます。

3. ヘルパーの介護技術の向上を目指しスキルアップをします。

- ・認知症研修、コミュニケーション技術、個人情報、人権研修、感染症、食中毒等のヘルパー研修を行い、ヘルパーの知識や技術を高めます。
- ・施設外研修にも積極的に参加します。

- ・ヘルパーミーティングは効率よく進行し内容を充実させます。
(連絡事項及び会議の次第等はあらかじめ各ヘルパーに配布します。)
- ・その日の援助報告を徹底し、ヒヤリハットや気づきを検討して次の援助につなげていきます。

【9】 居宅介護支援事業所

1. 収支目標

収入目標値	年間	22,476,000円
	月間	1,873,000円
支出目標値	年間人件費	21,831,000円
	年間管理費	1,047,000円

*介護 100 件・予防 30 件以上の給付管理をおこないます。

地域の方に気軽に相談しやすい環境を作っていきます。

- ・ 介護相談会を毎月開催します。
- ・ 自治会の美化活動には継続して参加します。
- ・ 地域の高齢者部会、地域ケア会議や研修会に参加します。(特に豊島校区等服部包括支援センターの校区)
- ・ 地域の方を対象とした認知症サポーター養成講座を10月頃に開催します。

2. ケアマネジメント等のスキルアップを図り専門性を高めます。

- ① 継続して支援困難ケースも積極的に対応していきます。
- ② 事例検討会を年4回はおこないます。
- ③ 月毎に会議の進行を担当し、週1回の会議の内容を充実させます。情報を共有し質の向上に努めます。
- ④ 年間の研修計画に基づき研修を実施します。また個別の研修目標に沿った内容の研修に参加したり、内部研修を企画し個々の資質向上に努めていきます。

【10】 接遇向上委員会

平成31年度は前々年度取ったアンケートのポイント、30年度実施の接遇研修の内容等を再検討し、『マナー』・『コミュニケーション能力』・『心からのおもてなし』の3つのスキルを前年度に続いて更に改善、入所者・利用者・一緒に働く仲間との人間関係を円滑化し常に安心して安全なサービスが提供できるよう全体で努力します。

《活動内容》

- ・ 毎月第1水曜日に接遇向上委員会を開催します。
- ・ 随時接遇向上委員会が中心となって事例検討や聞き取りを実地し、現場から聞こえてきた声、苦情事例等をもとに、接遇のさらなる向上を目指します。
- ・ 接遇研修会を開催します。
- ・ 年度末に活動評価発表会を行います。

【11】 研修計画

1. 目的

- ・ 職員の倫理・知識・技術の向上を図り、質の高い従業者の育成を行います。
- ・ 資格取得を応援し、職員のキャリアアップを後押しします。

2. 研修方針

- ・ ほづみが職員に求める技術と質について具体的な目標を定め、体系的な研修計画を検討します。
- ・ 職員ごとの研修参加履歴を作成し参加率の向上を図ります。
- ・ パーソンセンタードケアの理念の実現を目指し、前年度に続き認知症ケアマッピング(DCM)法の研修会に参加者を送りケアマッパーを育成します。

3. 研修内容

月	研修内容	対象者	講師
4月	新人研修	1年未満の職員	施設長
5月 (数回開催 予定)	・ 人権研修 ・ 高齢者虐待防止 ・ プライバシーの保護 ・ 個人情報の保護 ・ 倫理及び法令遵守	全職員	事務長 施設長
複数回	パーソンセンタードケアの理念	全職員	-
8月～9月	普通救命講習会	3年以上未受講の職員 及び地域の方等	豊中市南消防署

4. その他の研修

- ① 施設外研修の研修報告会 随時 (特に認知症ケアの研修には積極的に参加する。)
- ② 各部署の研修計画に基づいた研修
 - ・ 感染症の予防及びまん延の防止、食中毒の予防まん延の防止、事故の発生又はその再発の防止、リスクマネジメントは、各部署でおこない全職員が学ぶことができるようにする。
 - ・ 介護技術研修は、各部署の必要な内容で行う。
- ③ 資格取得のためのフォロー研修 (介護福祉士等)
- ④ 外部研修を活用し、喀痰吸引等医療行為の研修を介護職員に受講させます。
- ⑤ 職員全員参加型の自己評価全職員により年1回実施することで、サービスの質の向上に努めます。

【12】 防災計画

- (1) 今年度も施設全職員に対する防火訓練教育を実施していきます。
- (2) 今年度も消防機器設備の説明及び消火訓練や避難訓練時の搬送法も演習に取り入れていきます。
- (3) 今年度は、AED 機器を使用した救命講習を実施していきます。
(豊中市消防本部に依頼する予定)
- (4) 今年度は、防災設備品等を新たに購入。
(ガスボンベ式発電機・ワンセグテレビ・救護用担架等)

- ①総合避難訓練は2回実施予定
- ②夜間想定避難訓練勉強会等は新職員の入職後実施予定
- ③AED機器を使用した救命講習を実施予定

消防訓練実施予定													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
総合避難訓練							1					1	2
避難誘導							1					1	2
夜間想定				1									1
消火訓練[水消火器]							1					1	2
機器設備[GR受信機]の使用 方法等の説明				1									1
救命講習					1								1
総計	0	0	0	2	1	0	3	0	0	0	0	3	9

※消火訓練に使用する水消火器は消防設備業者のダイリンに依頼する。

施設長	総指揮
事務長	施設長を補佐し、連絡を担当する。
防火管理者	防火管理者の業務を担当する。
主任生活指導員	災害状況および入所者の状況報告を担当する。
寮母その他の職員	通報、避難誘導および救助を担当する。

【13】 職員配置計画

別紙のとおり

【14】 資金計画

1. 介護報酬、利用者負担金等で賄う。
2. 受託事業は受託金で賄う。

【15】 地域福祉・地域へのかかわり

- ・地域貢献担当職員を配置し、ボランティア、校区福祉委員会、民生委員、自治会等との連携を今まで以上に行い、地域のニーズを把握し、ほづみとして取り組める活動を考え実行します。
- ・市民講座を今年度も開催します。
- ・大阪府社協の社会貢献支援員と協力し、支援用家電製品の置き場を提供します、
- ・認知症対応型養成講座を地域の方を対象に開催します。
- ・地域の学校の実習指定施設になる等、常時数名の職場体験実習や介護体験実習を受け入れます。
- ・ボランティアの導入と支援を積極的に行います。
- ・地域の活動〈夏祭り・運動会〉等に参加し、地域との交流を大切にします。

平成31年度 職員配置計画

() : 兼務

	特養	ショート	一般型 デイ	認知症型 デイ	居宅介護支援	ヘルパー	診療所	合計
【職 員】								
施 設 長	1							1
主任生活相談員	1							1
主 任					(1)			(1)
副 主 任	2		(1)			(1)	(1)	2 (3)
主 事	2	(1)						2 (1)
機能訓練指導員	0.8	0.2	1					2
事 務 員	2							2
生 活 相 談 員		1	2	1				4
看 護 師	2	1	1					4
栄 養 士	1							1
介 護 員	22 (2)	7 (1)	5	3 (2)				36 (5)
サ-ビ'ス提供責任者						1		1
介護支援専門員	2				4			6
小 計	35.8 (2)	9.2 (2)	9 (1)	4 (2)	4 (1)	1 (1)	(1)	63 (10)
【囁 託 職 員】								
医 師							0.3	0.3
事 務 長	1							1
事 務 員	1							1
サ-ビ'ス提供責任者						0.875		0.875
用 務 員	0.875							0.875
小 計	2.875	0	0	0	0	0.875	0.3	4.05
合 計	38.675 (2)	9.2 (2)	9 (1)	4 (2)	4 (1)	1.875 (1)	0.3 (1)	67.05 (10)
パート職員	28		14	1 (1)		7	2	52 (1)
パート看護師			1					1
小 計	28		15	1 (1)		7	2	53 (1)
派遣職員	0							0
合 計	28		15	1 (1)		7	2	53 (1)
総 計	66.675 (2)	9.2 (2)	24 (1)	5 (3)	4 (1)	8.875 (1)	2.3 (1)	120.05 (11)

注1. 医師は、非常勤医師3名、派遣医師1名

注2. パート職員については人員を記入

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜
						1	月			1	日
						2	火			2	月
1	月					3	水			3	火
2	火					4	木			4	水
3	水					5	金			5	木
4	木	1	水			6	土			6	金
5	金	2	木			7	日			7	日
6	土	3	金			8	月			8	月
7	日	4	土			9	火			9	火
8	月	5	日			10	水			10	水
9	火	6	月			11	木			11	木
10	水	7	火			12	金			12	金
11	木	8	水			1	日			1	日
12	金	9	木			2	月			2	月
13	土	10	金			3	水			3	水
14	日	11	土			4	木			4	木
15	月	12	日			5	金			5	金
16	火	13	月			6	土			6	土
17	水	14	火			7	日			7	日
18	木	15	水			8	月			8	月
19	金	16	木			9	火			9	火
20	土	17	金			10	水			10	水
21	日	18	土			11	木			11	木
22	月	19	日			12	金			12	金
23	火	20	月			1	日			1	日
24	水	21	火			2	月			2	月
25	木	22	水			3	水			3	水
26	金	23	木			4	木			4	木
27	土	24	金			5	金			5	金
28	日	25	土			6	土			6	土
29	月	26	日			7	日			7	日
30	火	27	月			8	月			8	月
		28	火			9	火			9	火
		29	水			10	水			10	水
		30	木			11	木			11	木
		31	金			12	金			12	金
お花見(探偵賞) 散策活動 映画鑑賞 3F おやつレク	ミニ運動会 春の行楽 4F おやつレク	ほづみ会 春の行楽 3F おやつレク	七夕 夏祭り(鳥島小、野田小) 映画鑑賞 4F おやつレク	夏祭り(種福公園) 花火大会 映画鑑賞 3F おやつレク	秋の集い 秋の行楽 4F おやつレク						

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜
						1	日			1	日
						2	月			2	月
1	火					3	火			3	火
2	水					4	水			4	水
3	木					5	木			5	木
4	金	1	金			6	金			6	金
5	土	2	土			7	土			7	土
6	日	3	日			8	日			8	日
7	月	4	月			9	月			9	月
8	火	5	火			10	火			10	火
9	水	6	水			11	水			11	水
10	木	7	木			12	木			12	木
11	金	8	金			1	金			1	金
12	土	9	土			2	土			2	土
13	日	10	日			3	日			3	日
14	月	11	月			4	月			4	月
15	火	12	火			5	火			5	火
16	水	13	水			6	水			6	水
17	木	14	木			7	木			7	木
18	金	15	金			8	金			8	金
19	土	16	土			9	土			9	土
20	日	17	日			10	日			10	日
21	月	18	月			11	月			11	月
22	火	19	火			12	火			12	火
23	水	20	水			1	水			1	水
24	木	21	木			2	木			2	木
25	金	22	金			3	金			3	金
26	土	23	土			4	土			4	土
27	日	24	日			5	日			5	日
28	月	25	月			6	月			6	月
		26	火			7	火			7	火
		27	水			8	水			8	水
		28	木			9	木			9	木
		29	金			10	金			10	金
		30	土			11	土			11	土
						12	日			12	日
秋の運動会 散策活動 3F おやつレク	ほづみ文化祭 秋の行楽(観覧賞) 映画鑑賞 4F おやつレク	クリスマス会 もちつき 3F おやつレク	新年会 4F おやつレク	節分 映画鑑賞 3F おやつレク	ひなまつり 4F おやつレク						